

■実績報告書 様式 C-56-5, 6, 7 [作成上の注意] (電子申請システム対応用)

代表者が、補助事業完了後に科研費電子申請システム（以下「電子申請システム」という。）にアクセスして、「実績報告書（様式C-56-5, 6, 7）」を作成し、補助事業完了後61日以内に送信・提出すること。電子申請システムにおける入力に当たっては、文字化けの発生や別の文字として認識される場合があるため、JIS 第1水準及び第2水準以外の文字コードや特殊フォントは使用しないこと。

提出に当たっては、「収支簿（様式B-51-10）」、補助金専用口座の預金通帳の写し（表紙、明細の全ページ）及び、事業遂行に当たり作成したプログラム、予稿集、リーフレット等とともに提出・送信すること。実績報告書に含まれる個人情報は、科学研究費助成事業の交付等業務のために利用（データの電算処理及び管理を外部の民間業者に委託して行わせるための個人情報の提供を含む。）する。

【注意事項】

- 電子申請システムの入力に当たっては、「電子申請システム研究者向け操作手引（科学研究費補助金（研究成果公開促進費）」 <https://www-shinsei.jps.go.jp/kaken/seika/index.html>を参照すること。

【研究成果公開促進費メニューイメージ】

＜課題状況一覧＞課題状況の確認ボタンを押下し、作成を行う。

科研費電子申請システム

奨励研究・研究成果公開促進費 メニュー

奨励研究・研究成果公開促進費 メニュー

応募手続きに関するお知らせ

お知らせ

4/15 **審査委員候補者データベースの登録・修正**
審査委員候補者データベースの登録・修正の場所が分かりにくい場所にあります。
「研究者ログイン」又は「科研費応募資格者ログイン」からログインしていただき「交付内定時の手続き」の「交付内定時の手続きを行う」から「申請者向けメニュー」画面で「審査委員候補者情報の登録・修正を行う」ボタンがございます。
これから、審査委員候補者情報を登録・修正（修正無い場合確認）をお願いします。
※「e-Readで登録された研究者情報を確認する」とは異なります。

応募手続き

<重要>※研究計画調書を作成する前に必ずお読みください。

- 研究計画調書は以下の2つから構成されます。
 - Web入力項目：応募情報入力画面から入力する
 - 添付ファイル項目：各研究種目所定の添付ファイル項目様式に記入する
- 添付ファイル項目は必ず各研究種目所定の添付ファイル項目様式をダウンロードして記入してください。
- 添付ファイル項目の記入が完了したら、「応募情報入力」ボタンをクリックして進んでください。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。
- 応募状況の意味は [こちら](#)を参照してください。

<受付中研究種目一覧>

研究種目名	学振受付期限	添付ファイル項目様式のダウンロード	URL	応募情報入力

<処理状況一覧>

研究種目名	研究課題名	作成日	研究計画調書確認	応募状況
2021年度 研究成果 公開促進費(研究成果 公開発表(B))	〇〇の〇〇研究	2020年11月2日		学振受理

<課題状況一覧>

課題番号	研究種目	研究課題名	URL	確認
21HP 1234 補助金	2021年度 研究成果 公開促進費(研究成果 公開発表(B))	〇〇の〇〇研究	日本学術振興会 科学研究費助成事業ホームページ	課題状況の確認

<通知文一覧>

文書番号	通知日	通知名
学振第1号	2021年4月1日	令和3(2021)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果 公開促進費)の交付内定について(通知)

審査結果開示

▶ 審査結果を閲覧する場合は、以下から処理を行ってください。

審査結果を閲覧する

その他手続き

▶ パスワードを変更する場合は[こちら](#)

ログアウト

研究成果公开发表(B) (【画面イメージ】)

課題管理画面

JSPS 科研費電子申請システム

奨励研究・成果公開促進費メニュー > 課題管理

課題管理(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)

基本情報

区分	課題番号	研究種目	管理区分	所属研究機関又は勤務先	部局名・職名又は職業	研究代表者名		課題状況	研究期間
						漢字	フリガナ		
補助金	21HP1234	2021年度 研究成果公開促進費(研究成果公开发表(B))	個人管理	一般財団法人 ○○○○学会	会長	交付 太郎	コウフ タロウ	研究中	2021年度～2021年度

研究課題名
和文
英文

必ず提出する書類

	交付申請書 [A-52, A-52別紙]	交付請求書 [A-54-1, A-54-2]	実績報告書 [C-56-5]
2021年度	学振受理 (1版) 交付申請書  A-52別紙  振込口座届 	学振受理 (1版) 	未作成 (0版) <input checked="" type="button" value="入力"/>  提出期間: 2021年7月1日～2022年5月31日

必要に応じ提出する書類

その他の様式

■「必要に応じ提出する書類」について、作成してから日本学術振興会に提出されないまま一定期間が経過すると、自動的に削除されることがあります。

通知文

文書番号	通知日	通知名
学振事第20号	2021年6月17日	令和3(2021)年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)の交付決定について(通知)

変更履歴等

作成日	変更事由	版	年度	学振受理日(承認日)	書類確認	処理状況	変更内容

<注意事項>

- 作成の途中で「一時保存」した後、作成を再開する申請者、部局担当者(機関担当者)に提出した後、「却下(申請書類に不備があるため受けられない場合)」された申請者、一度作成した申請書を「削除」した申請者は一覧より作成してください。
- 各種手続きの処理状況の意味は以下を参照してください。
 - (A-52, A-52別紙)交付申請書、(A-54-1, A-54-2)交付請求書
 - (C-56-5)実績報告書
 - その他の様式
- 各種手続きは確認を完了して所属研究機関へ提出しないと受付されません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Readerが必要です。まだインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。



(1)課題管理画面基本情報

交付申請時の情報が自動表示されるので、**団体名が変更**となった場合や、**代表者が変更**となった場合は

https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/13_seika/yoshiki_dl_r03.html#happyou

上記URLより「**代表者交替等届(様式C-58-3)**」をダウンロードし、必要事項を記入の上、電子申請システムの課題管理画面「**必要に応じ提出する書類**」よりアップロードを行うこと。受領後日本学術振興会において、変更の手続きを行うので、最新の情報に反映されていることを確認した上で、電子申請システム上で実績報告書の作成を行うこと。

(2)実績報告書の入力ボタンを押下

実績報告書確認画面(研究成果公開発表(B))

The screenshot shows the '実績報告書確認' (Performance Report Confirmation) page in the JSPS online application system. The page title is '実績報告書確認' and the breadcrumb trail is '課題管理 > 実績報告書確認 > 実績報告書確認 > 実績報告書確認完了'. The main content area is titled '実績報告書確認' and contains the following instructions:

実績報告書(実績報告書)は代表者による事前確認用のPDFファイルに交換されました。

(1) 実績報告書の確認ボタンをクリックしてPDFファイルをダウンロードし、内容を確認してください。

- ここでダウンロードできるPDFファイルは代表者による事前確認用です。
- ※「提出確認用」という透かし文字は「確認完了・送信」後、削除されます。

[実績報告書の確認](#)

(2) 関係資料の確認ボタンをクリックしてZIPファイルをダウンロードし、内容を確認してください。

- ここでダウンロードできるPDFファイルは代表者による事前確認用です。

[関係資料の確認](#)

(3) 確認したPDFファイルの内容に不備があれば「確認完了・送信」ボタンをクリックしてください。

- 「確認完了・送信」ボタンをクリックすると、実績報告書の入力情報は日本学術振興会に送信されます。
- 入力した内容に不備があった場合は、「修正」ボタンから修正してください。

[確認完了・送信](#) [修正](#)

<注意事項>

- 記入内容の確認を行い、「確認完了・送信」ボタンをクリックしないと日本学術振興会が承認できません。
- PDFファイルの内容を確認するには、Adobe Readerが必要です。またインストールしていない方は下のボタンをクリックしてインストールしてください。



[課題管理に戻る\(家で確認する\)](#)

(12) 実績報告書確認

・実績報告書がPDFで作成されるので確認を行うこと。関係資料はアップロードした収支簿(様式B-51-10)、通帳の写し、及び事業遂行に当たり作成したプログラム・予稿集・リーフレット等がZIPファイルとして生成されるので、確認を行うこと。
入力内容の確認後、確認完了・送信ボタンを押下し、日本学術振興会に送信する。